

## 4. 大阪府救急・災害医療情報システムへの 御協力に対する報奨金について

- |                |     |
|----------------|-----|
| (1) 概要         | P 2 |
| (2) 支出基準       | P 3 |
| (3) 変動情報入力更新回数 | P 4 |
| (4) 入力訓練       | P 5 |
| (5) 救急搬送患者報告数  | P 6 |
| (6) 支払いまでの流れ   | P 7 |

# ( 1 ) 概要

## 【目的】

大阪府救急・災害医療情報システムを有効に機能させ、

もって救急患者を傷病の程度に応じて迅速かつ円滑に救急告示医療機関に搬送するため、  
応需情報入力等の協力に対し報奨金を支出します。

※救急告示医療機関の認定を受けることにより「災害医療協力病院」として位置付けられます。

つきましては、災害時の情報入力に関する訓練等への協力についても、支出に際し考慮します。

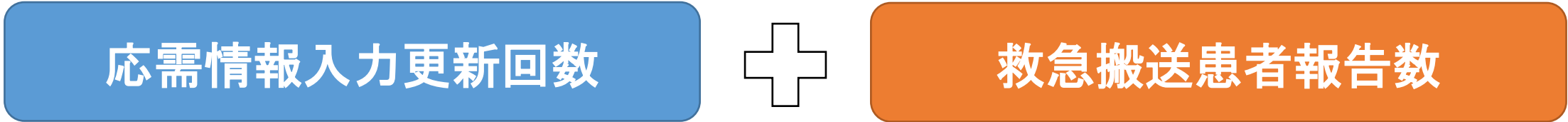
## 【支払対象医療機関】

以下の3点を満たした医療機関が対象

- ① 救急告示医療機関の認定を受けていること（精神科単科の救急告示医療機関を除く）
- ② 救急変動情報について1日2回以上の定時入力を行っていること  
(非通年協力医療機関は、協力日において2回以上)
- ③ 大阪府が実施する「広域災害救急医療情報システム（EMIS）又は大阪府救急・災害医療情報システム」での被災状況等の入力訓練において、入力を行っていること

# ( 2 ) 支出基準

以下の 2 つのシステムへの入力状況に基づき、支出金額を決定します。



搬送先選定に不可欠な 応需可否情報等の提供実績を 評価するため	目的	救急医療体制の充実を図るために 必要な救急搬送・受入れに関する 情報提供を評価するため
大阪府救急・災害医療情報システム	対象 システム	大阪府救急搬送支援・情報収集・ 集計分析システム (ORION)
年間 <u>平均</u> 更新回数	評価指標	年間救急搬送患者 <u>報告数</u>
予算額に対し 支払対象医療機関数で割り戻した額	単価	1 件あたり500円 ※総額が予算額を上回った場合は 総報告件数で割り戻した額

# (3) 応需情報入力更新回数

## 【システムへの入力】

- ・ 救急告示医療機関は、「大阪府救急・災害医療情報システム」の「応需情報入力」により、1日2回以上の情報更新を行う必要があります。  
(支出基準は1日2回以上ですが、応需状況等の変化に応じて随時更新してください。)
- ・ 府から配付しているタブレット端末やインターネットに接続しているPC等から入力できます。

## 【入力方法】

大阪府ホームページに詳細資料を掲載しております。

(URL) <https://www.pref.osaka.lg.jp/o100030/iryo/qq/houshoukin.html>

## 【注意点】

- ・ 更新回数については、更新時間の記録によりチェックを行い、不自然な点がある場合には、報奨金を支出しないことがあります。
- ・ 二次・三次の救急告示認定を併せて受けている医療機関のうち、独立して運用している医療機関（ER型以外）は、「二次」・「三次」それぞれの実績を個別に評価し、両方で要件を満たす必要があります。

## (4) 入力訓練

### 【目的】

＜大規模災害発生時＞広域災害救急医療情報システム（EMIS）

- ・大規模災害発生時、医療機関が一斉に被害状況や患者の受入状況等を入力し、医療支援活動に役立てるものです。救急告示医療機関の他、府内全病院を対象に、災害時に正確な情報を入力できるよう、定期的な入力訓練を行っています。

＜局地型災害発生時＞エリア災害登録：大阪府救急・災害医療情報システム

- ・府内にて局地災害が発生した場合、消防によりその状況が登録されます。選択したエリアの災害医療協力病院（救急告示医療機関）が患者受入状況を入力し、消防機関の患者搬送に役立てるものです。
- ・府内消防機関より「エリア災害登録」訓練の依頼があれば、それに伴う受入状況入力訓練を、救急告示医療機関を対象に実施しています。

### 【注意点】

- ・訓練参加への依頼文については、大阪府救急・災害医療情報システムの一斉通報等によりメールまたはFAXが届きます。
- ・医療機関ごとに訓練参加実績のチェックを行い、年度中一度の参加もない場合には、  
報奨金を支出しない可能性がありますので、必ずご参加をお願いします。

# (5) 救急搬送患者報告数

## 【システムへの入力】

- ・ 大阪府救急搬送支援・情報収集・集計分析システム（ORION）において、救急車により搬送された傷病者の事案についてご入力ください。（入院の有無は問わない。）
  - ・ 救急隊の病院前情報と紐付けて入力を行い、本登録までお願いします。
  - ・ 当月分の実績は、翌月の月末までにご入力ください。
- 初診時転帰が入院の場合は、受入れから21日経過後の確定診断についてもご入力ください。

## 【入力方法の詳細】

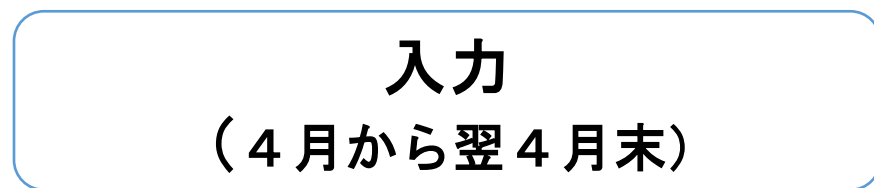
大阪府ホームページに詳細資料を掲載しております。

(URL) <https://www.pref.osaka.lg.jp/o100030/iryo/qq/houshoukin.html>

## 【注意点】

- ・ 「一時登録」の事案は報告数にカウントされません。
- ・ 医療機関ごとに入力実績のチェックを行い、  
ご協力いただけない場合は、他の報奨金についても支出しない可能性があります。

## (6) 支払いまでの流れ



各システムで入力を行う  
(救急搬送患者報告は翌年4月末まで)

口座確認

3月

医療機関に振込口座を確認

集計

5月

医療機関の入力実績を集計し、支払金額を確定

支払

7月

確定金額を支払い

※日程は目安です。詳細は医療機関あての通知を御確認ください。